

本年も第65回日本小児血液・がん学会学術集会(真部淳会長/北海道大学大学院医学研究院小児科学教室教授)、第21回日本小児がん看護学会学術集会(松澤明美会長/北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野小児看護学教室)のご協力を得て、公開シンポジウムを開催いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

3 団体合同公開シンポジウム

小児・AYA世代がん患者家族の心のケア ～私たちが今日からできること～

参加
無料

開催日時：2023年10月1日（日）13：40～15：20
会 場：ロイトン札幌 第1会場



小児・AYA世代がん患者家族の多くは診断時より強いストレス状態が続きます。患者家族の心理的負担を軽減するために、多職種チームでの関わりが必要です。また、在宅医療や子どもホスピス、ピアによるサポートや民間団体など、患者家族を取り巻く多様な選択肢が充実していくことで、それぞれの立場を活かした心のケアも広がりを見せることができます。改めて患者家族の心のケアについて学び、今日から私たちができることを考える機会になればと思っております。

座 長：真部 淳先生（第65回日本小児血液・がん学会学術集会会長）

松澤 明美先生（第21回日本小児がん看護学会学術集会会長）

演 者：①診断時からの小児がん患児・経験者・家族の心理的負担とその軽減に必要なサポート

小林 京子先生（聖路加国際大学大学院看護学研究科小児看護学教授）

②こどもサポートチーム10年の歩み：小児がん入院患者を対象とした多職種支援

塩田 曜子先生（国立成育医療研究センター 小児がんセンターこどもサポートチーム）

③多職種連携の取り組み

多田 羅 竜平先生（大阪市立総合医療センター 緩和医療科 兼 緩和ケアセンター）

④小児・AYA世代がん患者のきょうだいとして

酒寄 風樹氏（がんの子どもを守る会 会員）

⑤こころを守りながら生きていくこと

多田 詩織氏（きょうでいの会/まもりがめの会 代表）

チャリティマラソン（ジョギング&ウォーク）

開催予定日時：2023年10月1日（日）早朝

北海道大学クラーク会館前出発（約2 Km）※東京オリンピックマラソンコースの一部

参加費（チャリティ）：お1人500円以上のご協力をお願いします。

申込方法・詳細は学術集会ホームページ等でお知らせいたします。



公益財団法人
がんの子どもを守る会

〒111-0053
東京都台東区浅草橋1-3-12
TEL:03-5825-6311/FAX:03-5825-6316

共催：日本小児血液・がん学会
日本小児がん看護学会
後援：厚生労働省、北海道、札幌市
公益社団法人日本小児科学会、
一般社団法人日本小児外科学会、
一般社団法人日本小児看護学会

患者・家族企画プログラムのご案内（予定）

テーマ：小児がんの子どもと家族の生活支援について考えよう

日時：2023年10月1日（日）会場：ロイトン札幌 第1会場

詳細につきましては、チラシやホームページをご覧ください。

主催：北大病院小児科親の会 tunagu〜つなぐ〜

協力：長期入院の子どもと付き添い家族を支える会byNPO法人イナクル、がんの子どもを守る会北海道支部



2023年
9月29日(金)～10月1日(日)
8時～18時

*最終日のみ15時30分 終了

会場：ロイトン札幌3階ホワイエ
(札幌市中央区北1条西11丁目1番地1)



小児がんの **子どもたち** の絵画展

小児がんの子どもたちが描いた
原画約30点をキャプションとともに
展示します。
子どもたちの息吹を肌で感じてください。

入 場
無 料



2023年10月頃～
オンライン絵画展を開催します(予定)。
右記QRコードまたは下記URLからお入りください
URL:<http://www.ccaj-found.or.jp/activities/knowledge/exhibition/>

— 協 賛 —

問い合わせ先

公益財団法人 がんの子どもを守る会

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-3-12

TEL : 03-5825-6311 e-mail : nozomi@ccaj-found.or.jp

<http://www.ccaj-found.or.jp/>



オートレース補助事業
この絵画展はオートレースの
補助を受けて実施します。

Auto Race